

事業所名

カラーズ（児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

11月

20日

法人（事業所）理念	自分の親や大切な人に勤められる高品質なサービスを！「心ゆたかに」「その人らしい」暮らしを応援する。お子さんが地域の中で様々な世代と関わりあい、健全な成長と生きる力を促すために、社会参加プログラムを取り入れています。								
支援方針	お子さん一人ひとりをかけがえのない存在として尊び、その子らしさ（個性）を大切にします。 お子さんの「自己肯定感」と「自分で決めて自分がやりきる力」を育みます。 お子さんが地域の中で様々な世代と関わりあい、健全な成長を促す機会を設けています。 お子さんと保護者の方が安心して過ごせる環境を提供します。 お子さんの生きる力を育みます。								
営業時間	9時	30分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・着替えや食事、トイレ、片づけ、持ち物の管理など、日常的におこなう基本の生活動作について、発達段階に応じて習得するためのサポートをおこないます。							
	運動・感覚	・ブロックやボールなど複数の遊具を使った運動など、全身を動かすような大きくてまとまりのある動き（粗大運動）や、机の上での手先を使った工作課題など、細かくて複雑な運動（微細運動）の発達を促すためのサポートをおこないます。日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得を行う。サーキットトレーニングなどの運動療育により、筋力の維持・強化を図ります。							
	認知・行動	・色や数、大小、長短、高低といった比較に関する基本的な概念、言語理解などといった認知発達を促すためのサポートをおこないます。 指導の中では、指示を聞く、順番を待つ、物の貸し借り、名前を呼ばれたら返事をする、質問には手を挙げるなどのさまざまな場面における適切な行動を経験できるように支援をおこないます。							
	言語コミュニケーション	・有意語（意味のある言葉、パパ・ママ・ワンワンなど）や2語文（単語と2つ組わせる、ママとって、ワンワンいたなど）を増やしていくなど、発語や発話を促すサポートや、語彙や簡単な文章、指示の理解を促すサポート、人に対して自分の要求をすること、言いたいことを伝えるための対人でのやり取りを促すサポートをおこないます。 ・自分の気持ちを表現して伝えることを経験していきます。 ・気持ちカードや表情カードの利用							
	人間関係社会性	・小集団・集団でのゲームやソーシャルスキルトレーニングなどを通じて、ルールを守ることや指示を聞いて行動すること、挨拶や謝罪、返事をするなどの対人関係において基本となる関わり方や接し方を学ぶためのサポートをおこないます。 ・「自分で決める（自己選択）」機会を積み重ねていきます。 ・地域活動への参加を通して、社会経験を積んでいきます。							
家族支援	①児童の発達に関する相談・助言等 ②支援内容に関する相談・助言等 ③家庭生活に関する相談・助言等④集団生活に関する相談・助言等 ⑤きょうだい児に関する相談・助言等 ⑥制度に関する相談・助言等 家族のニーズに応じ、①から⑥などの相談援助を事業所での対面にて実施 親子イベント開催／心理師・言語聴覚士・作業療法士との面談 保護者カフェの開催／保護者座談会の開催			移行支援		幼稚園・保育園連携 インクルージョンに向けた取組の推進 ①事業所で支援し、習得した行動を園や学校、家庭などで同様の行動ができるように、般化を目指した支援を行う *家庭生活や園生活で活かせるように支援します。			
地域支援・地域連携	・商店街へのイベントのお誘い ・地域の事業所との勉強会や情報共有 ・保育所や他事業所への訪問や受け入れの際に行った会議等を通じて、児童の心身の状況や生活環境などの情報連携を実施			職員の質の向上		社内研修（月1回）／職員担当研修／プログラムロープレ（毎月） カンファレンス（随時）／OJT制度／外部研修への参加 5月3日、8月13日、12月28日に質の向上に向けて1日社内研修実施 多職種勉強会を開催（年に4回） 管理者向けの勉強会			
主な行事等	季節の行事： ・季節に関するイベント（七夕・色水遊び・葉っぱ遊び・クリスマス・正月遊びなど） ・工作に関するイベント（スライム作り・プラバン・うちわ作りなど） ・運動に関するイベント（ミニ運動会・ポッチャ・など） ・音楽に関するイベント（リトミック、楽器づくり、コンサートなど） ・学習に関するイベント（なりきり体験・就学ロールプレイなど）								